

2026年 5月 14日(木)

**【山形県白鷹町】『産婦人科・小児科オンライン』を4月1日より本導入**

町内の医療体制を補完し、オンライン健康医療相談で妊娠・出産・子育て世帯を支援



白鷹町



産婦人科オンライン



小児科オンライン

この度、株式会社Kids Public（東京都千代田区 代表：橋本 直也）は山形県白鷹町（町長：田宮 修）と連携し、同社が運営する『産婦人科・小児科オンライン』を2026年4月1日より白鷹町の住民向けサービスとして提供開始しました。

白鷹町には2025年9月16日より本サービスをトライアルで導入いただいております、住民の皆さまにご利用いただいた結果、この度の本導入となりました。

『産婦人科・小児科オンライン』は、24時間365日、所属する約250名以上の小児科医、産婦人科医、助産師にオンライン上から相談ができるサービスです。

2016年に「小児科オンライン」のサービスを開始し、導入自治体数は230以上、累計相談件数は30万件以上になります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 Kids Public 広報

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町11-8 SK美土代町ビル5階

<https://kids-public.co.jp/>

担当：春山・村上

TEL：050-1732-0536

Email：pr@kids-public.co.jp

## ■『産婦人科・小児科オンライン』導入の背景

「産婦人科・小児科オンライン」を活用し、早期に気軽に相談できる体制の整備へ。

白鷹町では、すべての妊産婦やこども、子育て世帯に向けて切れ目のない支援を行うため、ワンストップ窓口として「こども家庭センター」の設置やあかちゃん訪問などの対面支援体制を展開しています。

一方で、町内には、産科・小児科の医療機関がなく、婦人科については町立病院で週2回の診療体制となっており、早期に気軽に相談や受診をすることができないことが課題となっていました。

また、産婦人科や小児科等医療への相談、受診体制の充実を望む声が全体の18.5%に上り、保護者の産婦人科、小児科へのニーズが非常に高く、安心して子育てできる環境づくりが求められていたことで、2025年9月16日より、『産婦人科・小児科オンライン』をトライアルで導入いただきました。

今回、当社が運営するオンライン健康医療相談『産婦人科・小児科オンライン』が本導入されることで、医療機関等が対応できない時間帯における不安や、プレコンセプションケア、妊娠、不妊、更年期など女性特有の悩みを24時間365日、オンライン上から小児科医、産婦人科医、助産師に相談ができる体制が整います。

本サービスは、白鷹町がすでに実施している対面支援と連携し、町が抱える課題解決を支援するとともに、母子保健におけるICTの活用を促進し、白鷹町の皆様の健康支援の一層の充実に寄与して参ります。

## ■山形県白鷹町で利用できる『産婦人科・小児科オンライン』のサービスについて（一部）

町内在住者はオンライン上で小児科医、産婦人科医、助産師に無料で相談することができます。

- いつでも相談

毎日24時間、質問をテキストで受付。医師、助産師よりテキストで回答を送付します。

- 夜間相談

平日18時～22時（1枠10分の予約制）にLINEのメッセージチャットや動画通話に対応。相談開始の15分前まで予約が可能です。

- 日中助産師相談

平日13時～17時まで予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットで相談することができます。

- みんなの相談検索

これまで当社に寄せられた相談内容と医師・助産師からの回答をセットで検索・閲覧することができます。

## ■山形県白鷹町様 コメント

妊娠・出産・子育ての専門家である「産婦人科医・小児科医・助産師」に、24時間365日気軽に相談でき、対応の具体的なアドバイスや受診の必要性などについて聞くことができる環境を整えることで、適切な医療へのつなぎとして、日々の子育てや健康の不安を安心に変えられる頼れる相談先としてご活用いただきたいと思います。



## ■山形県白鷹町について

山形県白鷹町は、中央に最上川が流れ、米作を中心に農産物や酪農による生乳生産が盛んで生乳生産量は山形県内1位を誇ります。

また樹齢500年以上のエドヒガン桜の古木が多いことから「古典桜の里」としても有名です。

子ども・子育て支援においては、「確かな次代（あした）を、地域みんなで～白鷹っ子の笑顔かがやくまち～」を基本理念に、町民、地

域、事業者、行政が連携して子育て施策の深化を目指し、取り組んでいます。

<https://www.town.shirataka.lg.jp/>

## ■Kids Publicについて

2015年に小児科医である橋本直也が設立。2016年5月オンライン遠隔健康医療相談事業として『小児科オンライン』を開始しました。2017年には産婦人科医の重見大介が参画し、翌年『産婦人科オンライン』を開始、2023年『日中助産師相談』の運営を開始しました。24時間365日いつでも医療者にテキストで相談できる『いつでも相談』や医療者に10分間ビデオ通話などで相談できる『夜間相談』の他、4万件以上の相談事例と医師・助産師が作成した回答を検索できる『みんなの相談検索』など多岐にわたる相談窓口を展開。累計相談件数は30万件以上、自治体への導入実績は230以上あり、オンライン相談による実証実験や効果検証・研究にも注力しています。ICTを活用して妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援に取り組み、誰もが成育過程を健やかに過ごす社会の実現に貢献しています。

## 【会社概要】

会社名：株式会社Kids Public

所在地：東京都千代田区神田美土代町11-8 SK美土代町ビル5階

代表者：橋本直也

設立：2015年

従業員数：35名（2025年12月現在）

所属医療者数：267名（2025年12月現在）

URL：<https://kids-public.co.jp/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社Kids Public 広報 春山・村上

TEL：050-1732-0536

Email：[pr@kids-public.co.jp](mailto:pr@kids-public.co.jp)